

## (イ) 新型コロナウイルス感染者の流行に伴い居宅でサービスを提供する通所系サービス事業所

(ア) ①, ③以外の通所系サービス事業所（小規模多機能型居宅介護事業所及び看護小規模多機能型居宅介護事業所（通いサービスに限る）を除く）であって、当該事業所の職員により、居宅で生活している利用者に対して、利用者からの連絡を受ける体制を整えた上で、居宅を訪問し、個別サービス計画の内容を踏まえ、できる限りのサービスを提供した事業所（※2）

対象事業所・施設等（※1）		基準単価（千円）	
通所系	通所介護事業所	通常規模型	537/事業所
		大規模型（Ⅰ）	684/事業所
		大規模型（Ⅱ）	889/事業所
	地域密着型通所介護事業所（療養通所介護事業所を含む）		231/事業所
	認知症対応型通所介護事業所		226/事業所
	通所リハビリテーション事業所	通常規模型	564/事業所
大規模型（Ⅰ）		710/事業所	
大規模型（Ⅱ）		1,133/事業所	

### 対象経費

#### 【緊急時の介護人材確保に係る費用】

##### 1 通所系サービスの代替サービス提供に伴う介護人材の確保

緊急雇用にかかる費用、割増賃金・手当、職業紹介料、損害賠償保険の加入費用

#### 【職場環境の復旧・環境整備に係る費用】

##### 2 通所系サービスの代替サービス提供のための費用

代替場所の確保(使用料)、ヘルパー同行指導への謝金、代替場所や利用者宅への旅費、訪問サービス提供に必要な車や自転車のリース費用、通所できない利用者の安否確認等のためのタブレットのリース費用(通信運搬費は除く)

※なお1, 2については、代替サービス提供期間の分に限る

- ※1 事業所・施設等について、補助の申請時点で指定等を受けているものであり、休業中のものを含む。また、
- 各介護予防サービスを含むが、介護サービスと介護予防サービスの両方の指定を受けている場合は、介護サービスの種別により助成する。
  - 介護予防・日常生活支援総合事業（指定サービス・介護予防マネジメント）を実施する事業所は、通所型は通所介護事業所（通常規模型）と、訪問型は訪問介護事業所と、介護予防ケアマネジメントは居宅介護支援事業所と同じとするが、介護サービスと総合事業の両方の指定を受けている場合は、介護サービスの種別により助成する。
  - 通所介護及び通所リハビリテーションの事業所規模は、介護報酬上の規模区分であり、補助の申請時点で判断すること。
- ※2 「通所系サービス事業所の職員により利用者の居宅へ訪問によるサービス提供を行った事業所は、「新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第2報）」〔令和2年2月24日厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室、振興課、老人保健課連名事務連絡〕別紙1の2に基づきサービス提供している事業所を指す。